

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 7 年10月16日 様式SR-EHC-01-F

証明書
発行No. 10-141 標準
No. 1456452

メーカー名		ヤンマー		管理No.	R4-176		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式		V1017-1					機械管理者氏名	町田 宗才		
製造 番号		15056					検査業者登録番号	第 1 7 号		
性能		0.04m³		稼働 時間	141 h		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 佐 義		
検査 実施場所		マチダテクノ		検査 年月日	R7 年10月16日		検査者 氏名	那覇 力志		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容
					良	不良	
エンジン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓		
		本体	a *始動性	かかり具合、異音、始動時熱機能の作動	目視、操作、聴診	✓	
		b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (990 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2100 min⁻¹)	目視、操作、聴診 操作、回転計	✓		
		c *排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診	✓		
		d *エアクリナー	ケーシングの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、聴診	✓		
		e *締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	—	—	
		f *弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックスネスゲージ、目視	—	—	
		g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	—	—	
		h *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	
		i *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
	2	*潤滑装置	油量・汚れ、油質、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	*冷却装置	水漏れ・汚れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・劣化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、レンチ等	✓		
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、聴診、テスター	✓		
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
7							
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、パス	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、パス	✓		
	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け出、ゴムパットの欠け・劣化・摩耗	目視、レンチ等、操作 スケール、探傷器	—	—	
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・劣化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	✓		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロード・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量・汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診、レンチ等	✓		
	14						
制動	15	走行ブレーキ	効果・片働き	目視、操作、聴診	✓		
	16	駐車ブレーキ	効果	目視、操作	✓		
	17						
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、レンチ等、ノギス、探傷器	✓		
	19	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、聴診	✓		
	20	ブレード (排土板)	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	✓		
	21	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視、操作、ノギス	—	—	
	22						
油圧装置	23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油量・汚れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、レンチ等、石けん水	✓		
	24	フィルター	油漏れ、*汚れ・目詰まり・損傷	目視、聴診	✓		
	25	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・劣化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診、レンチ等	✓		
	26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスター	✓		
	27	油圧モーター	旋 回 用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓	
			走 行 用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓	
冷 却 用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓		

3年間保存

R4-176

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓			
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンヂ等	✓			
	30	電磁弁（別体型）	作動、異常、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓			
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	32	回転継手	回転状態、漏れ	目視、操作	✓			
33	オイルクーラー	油温、フィンの目詰まり、パイプの变形・破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓				
	34							
操作	35	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓			
	36							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、クワ動部摩耗、取付	目視、スケール、レンヂ等、探傷器	✓			
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンヂ等	✓			
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤの亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンヂ等	✓			
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・劣化	目視、操作	✓			
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	—	—	—	
	44	カウンターウエイト	取付ベルトの緩み・脱着・伸び	目視、テストハンマー レンヂ等、スケール	✓			
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンヂ等	✓			
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンヂ等	✓			
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンヂ等	✓			
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・劣化	目視、操作、レンヂ等	✓			
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓			
	51	警告音、後写鏡、反射鏡、カメラ	音取、音取、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンヂ等	✓			
52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	L		
53								
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
	55							
排ガス装置	56	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンヂ等	✓			
事業要請への等	次回特定自主検査実施年月 R8年10月							
	使用前に、水、オイルの点検を行って下さい							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
52	給油脂不足		R7/10/16	グリスアップ				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—